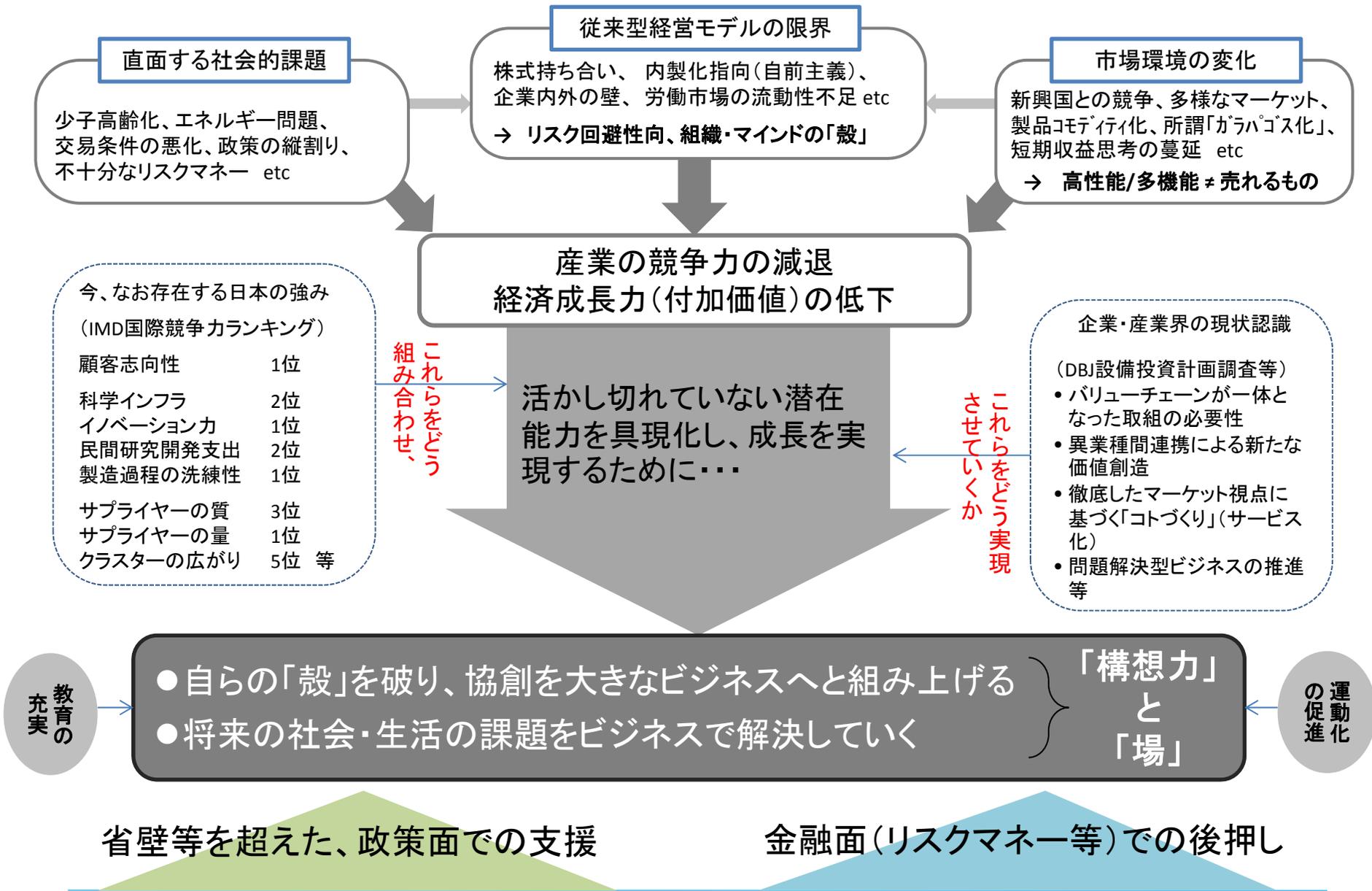


# 「競争力強化に関する研究会」～ 競争力強化への課題と解決への道筋は？



## 「競争力強化に関する研究会」～ 課題解決への具体的な処方箋は？

### 企業(や学界)が「自らの課題」として取り組む

#### マインドセット変革

- 部門間・企業間・業界間・国境の壁を越える  
→「デザイン思考」
- 失敗を許容し、挑戦を賞賛する

#### 社会的課題の発掘

- バリューチェーン全体でのマーケティング充実
- 認知科学・サービス科学とも連携を促進  
→「GDL」から「SDL」へ  
GDL: Goods Dominant Logic  
SDL: Service Dominant Logic

#### 人材育成・教育

- 「構想」と「編集」が出来る人材を育成  
〔 実地訓練・研修・コミュ  
ニケーション能力 など 〕
- 社内外での人材流動化の促進

#### 多様性の取り込み

- 女性・外国人・ベテラン等をフル活用する
- 大企業・中堅企業・中小企業がそれぞれを活かす知恵を出す
- 国境を越えた発想を展開

#### 新たな価値創造 (具体的な行動)

- 自社の既存技術を活かす
- 連携を促進するための「運動化」を展開する  
→「オープン・イノベーション」  
→「共通言語」を共有する

価値創造につながる(連携促進に向けた)「構想力」を強化し、その構想をビジネスとして実践・実現する「場」の構築を促進する  
(→ 具体的なテーマ設定や実際の取組を最終報告へ向けて推進)

### 「自らの課題」解決を促進する 政府諸施策の充実

例えば・・・

- 社会的課題に関わる政策窓口の一本化(=省庁間の「壁」の排除、政策立案にも「デザイン思考」を)
- 既存の金融では対応しきれない、失敗(試行錯誤)を許容する資金提供のための環境整備
- 新たなバリューチェーン(エコシステム)事業体に対する、税制・設備投資優遇などによるインセンティブ付与(配当・留保金課税の見直しも有効な手段となり得るか)
- 企業の情報開示制度整備(短期志向でない、R&Dなど将来に対する投資の「質」を投資家に報告)
- 各種規制緩和 など

### リスクマネー提供等を通じた 金融による後押し

例えば・・・

- エクイティを始めとする、「場」に必要な資金の供与(銀行のみならず、ベンチャーキャピタル(担い手はベンチャー企業経験者等が望ましいか)等の育成も必要)
- 審査機能・リスク評価機能・ネットワーク機能などを活用した、事業化成功へ向けたコンサルティングや調整などソフト面での側面支援
- 連携の促進に向けたコーディネーターの役割  
(→ 系列・業種・国境を越えた連携の結節点としての役割) など